

令和6年度 宮崎県立妻高等学校 学校関係者評価

学校関係者評価 【 4：十分達成している 3：おおむね達成している 2：検討の余地がある 1：不十分である 】

重点目標	評価項目	分掌	評価欄 4・3・2・1	学校関係者評価コメント欄
確かな学力の向上	① 基礎学力の定着	教務部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学時のアチーブから見ると、高校でかなり力を伸ばしていることが分かります。 ○ 受験生の家庭での集中できる環境ができてきているのがよい。 ○ 多岐にわたる計画を行っていただき、実施されているところがわかりました。また、欠点者についても昨年比で改善されているようにお見受けできるので、良い方向に向かっているのではと思います。 今後の話として、2点 <ul style="list-style-type: none"> ① 昨年、一昨年と同じ話をして恐縮なのですが、基礎学力の定着＝宅習の習慣化、だけではない気がします。他にも各種テスト等でも図っていただき、何か課題でどういう解決策があるのか分析することも大事かもしれないと思います。すでにされているのであればそちらも盛り込んでいただけたらうれしいです。 ② 他の学校でも定期考査の廃止ということは議論になっているようですが、やはり、今学校教育で「評価」が取り上げられているところだと思います。どのように評価したり、生徒さんの学びを改善していくか、という視点でも次年度検討いただけたら幸いです。すでにされているとは思いますが、目標に上げていただけたら良いかなと思います。提案まで。 ○ 「家庭での勉強に集中できている」アンケート結果が、昨年度からすると大幅に上回っており、数値目標70%をクリアできている。「宅習の習慣化」に取り組まれた結果が反映しているものと思われるので評価したい。ただ、欠点者については昨年度より各学年減少しているものの、未だ多い現状があることから、引き続き成績不振生へのサポート等に取り組んでいただきたい。 ○ 中間考査の欠点が多いというのは、何か意図があるのでは？
	② 学習指導法の改善・授業力の向上	教務部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の理解度が高いのはすばらしい。 ○ よく頑張っていると判断しました。 ○ 中学校との授業交流に感謝しております。 ○ 様々な改善等を行いながら、実施いただけていると推察しました。 2点、気になったことがありますので、教えてください。(来年のものに反映いただくでも結構です) <ul style="list-style-type: none"> ・ 学び直しの必要性が、①基礎学力の定着でも上げられています。実際に、新入生の課題はどのようなところにあるのでしょうか？(重ねて中学校にはそれらの課題をどのように共有しているのでしょうか？) ・ (昨年度も書いたと思うのですが)「理解できている」と答えた生徒の中で、欠点を取っている生徒がいます。その生徒さんは、一体どういうズレが有るのでしょうか？その分析が、欠点者の減少につながると思ったところです。 ○ 「各教科の授業内容はある程度理解できている」アンケート結果が、1年生の10月の数値結果が下降しているのは気になるところであるが、全学年としては目標値90%以上を超えているので評価できる。引き続き、授業力の向上に努めていただきたい。
	③ 系統的な進路指導・妻高スタイルの充実	進路指導部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時期的な面で遅く感じる。早く動かないと結果が出ない状況にある。 ○ 指導の成果が結果に表れています。 ○ 各学科・コースにおいて、生徒が望む進路に応じた、適切な支援・指導が行われていると評価できる。
	④ 進路実現を補完する事項の精選	進路指導部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進路の情報は様々早く手に入れたい。 ○ 結果に表れています。 ○ 多くの企業が来校されたことこのこと。妻高校への期待の表れだと思います。次年度に向けてという視点ですが、 <ul style="list-style-type: none"> ・ どれくらいの増加か昨年比であったのでしょうか？ ・ 増加の要因はなにか考えられるのでしょうか？ ・ さらに来校してほしい、企業・業界はあるのでしょうか？ これらが明らかになると外部もご支援できる場所が増えるかとも思い、書きました。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 課外の選択制は良いと思いますが、生徒はどのように選択する傾向があるのでしょうか？
	⑤ 進路実現の支援	進路指導部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 70%～80%実現させよう。 ○ 素晴らしい実績に表れています。 ○ 総合型選抜、学校推薦入試の比重が上がってきているので、小論指導、面接指導はとても重要だと思います。何か課題感があれば、また教えてください。様々な活動をされているので、進路実現を生徒さんたちにしてもらうために課題に感じることがなにか分かったら、外部が支援できる部分が見えそうです。 ②にも書かせていただきましたが、再度書きます。 <ul style="list-style-type: none"> 学び直しの必要性が、①基礎学力の定着でも上げられています。実際に、新入生の課題はどのようなところにあるのでしょうか？重ねて中学校にはそれらの課題をどのように共有しているのでしょうか？ ○ 取り組みについてはおおむね評価できる。今後も生徒が目指す進路が実現できるよう、引き続き支援をお願いしたい。 ○ この時期に評価するので、この目標の立て方は良くない。判断できない。
	⑥ 朝読書の充実	図書渉外部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門書の充実具合は？ ○ 読書推進の新たな取り組みもありましたね。 ○ 貸出冊数や利用数がないと判断できない。
	⑦ 学習指導法の改善・授業力の向上	図書渉外部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本の購入に関係機関の補助は？ ○ 今後も、生徒一人一人の読書量が増えるような取り組みをお願いしたい。 ○ 授業での利用とは、何を指しているのか。そして、その状況の変化の様子を知りたい。

令和6年度 宮崎県立妻高等学校 学校関係者評価

学校関係者評価 【 4：十分達成している 3：おおむね達成している 2：検討の余地がある 1：不十分である 】

重点目標	評価項目	分掌	評価欄 4・3・2・1	学校関係者評価コメント欄
確かな学力の向上	⑧ ICT教育の推進	キャリア情報部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ PC周辺機器の最新化。 ○ 予算確保が難しいと思われるが、生徒に不利益が生じないようICT機器の環境整備に努めていただきたい。また、生徒がトラブルに巻き込まれないよう情報モラルやセキュリティ面の指導を徹底していただきたい。 ○ BYODに移行する際の課題をどのように考えているのか？
	⑨ 創造的な能力と実践的な態度の育成	商業科	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンラインでの発表など取組が素晴らしい。 ○ アイディアを実践していく高校生の姿は見事。 ○ インターシップの実施、全国産業教育フェアと宮崎県産業フェアへの出展については、成果が出た取り組みであったと評価できる。 ○ アバターやメタバースの取り組みについて知りたい。
	⑩ 各種検定取得	商業科	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ さらに資格のパーセント（数字）を上げていきたい。 ○ 頑張っておられると思います。 ○ 資格を取得していることは就職活動においてとても有利である。また、資格を取得していることで自信にもつながるため、今後も様々な資格取得に挑戦できるように取り組みをお願いしたい。
	⑪ 基礎基本の定着	商業科	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間通して月ごとに計画的に。 ○ 社会人として必要とされるビジネスマナー・情報モラル等が、しっかりと身に付くよう、継続的な取り組みをお願いしたい。
	⑫ 専門的知識・技術の定着	福祉科	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適性を見極めさせる必要がある。 ○ 生徒の前向きな姿勢は素晴らしい。 ○ 行事と学習の関連をもう少し知りたい。
	⑬ 資格取得に向けた支援	福祉科	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国家試験目標90%！！ 素晴らしい。 ○ 合格率の高さはご指導の賜物と思います。 ○ 目標としている「介護福祉国家試験合格率90%以上」が毎年達成できるよう、指導の充実、効果的な取り組みに努めていただきたい。 ○ 国家試験の合格率は、この時期では分からないのか。それなら別の目標を。
	⑭ 基礎学力の確立	普通科	1.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ OBを巻き込むネットでの体験講話。他校では進んでいる。 ○ 結果に表れています。 ○ できていないと書かれているので評価を「1」にしました。何か、できていない理由とか、優先度が上げられなかった理由などがあれば書いていただくと改善・協力に向けてのコメントができた気がします。 ○ 計画立案できなかった原因を分析したうえで、来年度に向けてしっかりとした対策をとっていただきたい。 ○ 理由を説明して欲しい。最も大切な目標だと思うが。
	⑮ 主体的に学ぶ意欲の育成	普通科	2.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加者が少なすぎる？ ○ 結果に表れています。 ○ 「できていない」と書かれているので評価を「2」にしました。何か、できていない理由とか、優先度が上げられなかった理由などがあれば書いていただくと改善・協力に向けてのコメントができた気がします。 ○ また、外部からも関連する案内をできるように個人でも考えてみたいと思います。その際は教頭先生に連絡という形でよいのでしょうか？（連絡先や担当の方というのもまた案内いただけるとうれしいところです。） ○ 主体的に学ぶ意欲の育成の評価指標「高大連携の更なる拡大」「公募制各種コンテストへの応募奨励」が指標として適切なのか。方策・手立てではないのかと思われるので、検討していただきたい。 ○ 高大連携で何を目標したいのか。
	⑯ 難関国公立大学及び医歯薬系への進学指導	文理科学コース	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ ここ数年減っている。頭の良い子を育てる努力。 ○ 入学時のアチーブからみるとかなり高い。 ○ 妻高校への進学者を増やすためにも、引き続き難関大学等の合格者数が増える取り組みを進めていただきたい。
⑰ これからの大学入試を見据えた学びの推進	文理科学コース	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大いに外にPRしてほしい。取組の様子も見られるとよい。 ○ 探究内容や入試の実績に表れています。 ○ とても素晴らしいと思います。あと他の学科にも広げられるようなものもありそうだと思います。 ○ 主体性やプレゼンテーション能力は大学入試のためだけではなく、社会においても必要であるため、継続した取り組みをお願いしたい。 	
妻高ブランドの確立	⑱ 各学科・コースの魅力づくりの推進	教務部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな取組を率先して行う。 ○ 普通科がかなり頑張っておられると思います。 ○ 妻高の魅力づくりやオープンスクールの内容の充実にも更に努めていただき、多くの中学生から進学先に選ばれるような高校となるよう期待したい。
	⑲ 特別活動の推進	生徒指導部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページなどで発信できるものは積極的に行う。 ○ 生徒の主体性が見事。 ○ 部活動の活動状況を外部に発信する取り組みができていないとのことであるが、インスタグラム等のSNSを活用するなど、積極的に情報を発信して欲しい。
	⑳ PTA活動の充実	図書渉外部	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私達の近くで活動を見ることはない。何をしているのか理解もない。

令和6年度 宮崎県立妻高等学校 学校関係者評価

学校関係者評価 【 4：十分達成している 3：おおむね達成している 2：検討の余地がある 1：不十分である 】

重点目標	評価項目	分掌	評価欄 4・3・2・1	学校関係者評価コメント欄
妻高ブランドの確立	②① スクール・ミッションの策定	図書渉外部	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域との連携・協力はスポーツ・文化でも。 ○ 大事な取り組みをされているとは思いますが、評価項目（スクール・ミッションの策定）と内容が合っていない気がします。（見当違いのコメントをしていたら申し訳ありません） ○ 図書予算も限りがあると思われるので、今後との効果的な蔵書の充実に努めていただきたい。 ○ スクールミッションの策定と評価指標とは、どう関係しているのか？
	②② キャリア教育の充実	キャリア情報部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会全体と取り組む。NPO・JCなど活用。 ○ 探究活動は、キャリア教育なのだろうか。
	②③ 在校生・卒業生が満足できる学びの提供	普通科	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的な取組を継続。 ○ 生徒の姿や言動に表れています。 ○ 英検取得率及び情報系資格取得率については、数値目標を立てる必要があるのでは。目標を立てたうえで結果との差が開いているのであれば、目標に近づくよう改善策を講じる必要があると思うが。今回、記載されている結果が良かったのか、悪かったのか判断がしづらい。 ○ ○○の向上としているので、昨年度からの変化の情報が欲しい。
	②④ 各学科・コースの魅力づくりの推進	文理科学コース	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 販売など共同作業は大切ですね。 ○ 魅力が中学校にも伝わっております。 ○ 文理科学コースは妻校ブランドの一つとして対外的に注目されるコースであるので、今後もコースの魅力づくりに努めていただきたい。
豊かな心の育成	②⑤ 基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成	生徒指導部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目指すところは100%。 ○ ヘルメットの着用が目標の50%以上に対し14%と低い状況である。ヘルメット着用の必要性を認識させる取り組みを図っていただきたい。 ○ 数値目標の立て方に問題があるのでは。本当に100%を実現するための努力をしたのか？
	②⑥ いのちを大切にす教育の推進	保健環境部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な講義は当然、知識もほしい。 ○ 引き続き、性教育講座、薬物乱用防止教育は毎年実施していただきたい。 ○ 結果の考察で「～に努めたい」という記述は変である方策・手立てで計画したことは実施されているが、目標に対する考察が欲しい。
	②⑦ 健康安全教育の推進	保健環境部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ ストレス、季節の移りに気をつける対応。
	②⑧ 環境美化・環境整備の充実	保健環境部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ リサイクルなど最終処分知識まで学び、きれいを身に付ける。 ○ いつも綺麗にしておられます。 ○ ゴミの減量化はできたのか？
	②⑨ 毎日の清掃の徹底	保健環境部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 誰がどのように自らできることを評価。 ○ 評価の向上ができたのか。読み取れない。
	②⑩ 防災教育の充実	保健環境部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防からの評価はいかがでしたか？
	③① 不登校・不登校傾向の生徒への取り組み	教育相談部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実際の人数状況にて分析。段階を設け、修得できない場合はストレスなき進路提案。 ○ 今後も、特別支援が必要な生徒がいれば、各々の状況に応じた適正な支援計画を作成し対応していただきたい。 ○ 転退学者数は、どうなっているのか？
	③② 特別支援教育の必要な生徒への取り組み	教育相談部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他生徒の理解、集団での対応の在り方について、心のこもった接し方、距離感で。
	③③ 教育相談部の組織及び取り組み	教育相談部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 常に相談できる環境、相談室には行きやすい環境を。 ○ 結果の考察が不十分。学校生活アンケートは実施したのか。そこから何が分かったのかを知りたい。
	③④ 福祉従事者としての意識づけ	福祉科	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身に付けさせたい力とは具体的にどのような？外部援助。 ○ 生徒の意識はかなり高いと感じます。 ○ 福祉職従事者として必要な資質を身に付けるための、適切な取り組みがなされていると評価できる。今後も継続していただきたい。

令和6年度 宮崎県立妻高等学校 学校関係者評価

学校関係者評価 【 4：十分達成している 3：おおむね達成している 2：検討の余地がある 1：不十分である 】

重点目標	評価項目	分掌	評価欄 4・3・2・1	学校関係者評価コメント欄
地域とともにある学校創り	③⑤ コミュニティ スクールの推進	教務部	2.4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と共に進んでいく高校を創造する大切な仕組み。 ○ 学校運営協議会自体は良いと思います。中高連携もやれてはいます。確かに聖陵セミナーは中学校側も交えて見直す時期なのかもしれません。 ○ 中高連携として、これまで取り組まれた聖陵セミナー等以外に、令和8年度西都中学校の開校にあわせた、新たな連携メニュー等を考えていただければと思う。 ○ 何故Cなのか。もう少し記述して欲しい。コミュニティ・スクールへ向けて頑張っているのに残念。
	③⑥ 地域・小中連携の推進	生徒 指導部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 私達の事業にも協力いただき感謝。古墳祭り、市長討論会など。 ○ いつも大変お世話になっております。
	③⑦ コミュニティ スクールの推進	図書 渉外部	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 祭飛フェスは良い経験となった。 ○ 地域との共創はかなりできてると思います。 ○ 自己評価がCとなっているのですが、内容が読み取れませんでした。もう少し具体的に、何ができていなくて、その結果聖陵セミナーの利用、なのか、教えてもらえるとより良い気がします。 ○ 今後とも、地域とともにある学校を目指して、様々な取り組みを行っていただきたい。 ○ 結果の考察になっていない。
	③⑧ 広報活動の充実	キャリア 情報部	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ たくさんの情報発信、待ってまーす。 ○ 報道などでも十分に取上げてられています。 ○ 早急にSNS運用ポリシーの策定をしていただき、指針に沿った適正な運用で、SNSでの積極的な情報の発信に努めていただきたい。
	③⑨ 小中学校との連携	普通科	2.6	<ul style="list-style-type: none"> ○ どの分野で必要であるかも含め検討。 ○ やれることはかなりやっています。
	④⑩ 中高連携	文理科学 コース	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積極的の度合いの検討。 ○ やれることはかなりやっています。 ○ 文理科学コースを進学先として中学生に選択してもらうためにも、色んな場面で文理科学コースの良さをアピールしていただきたい。